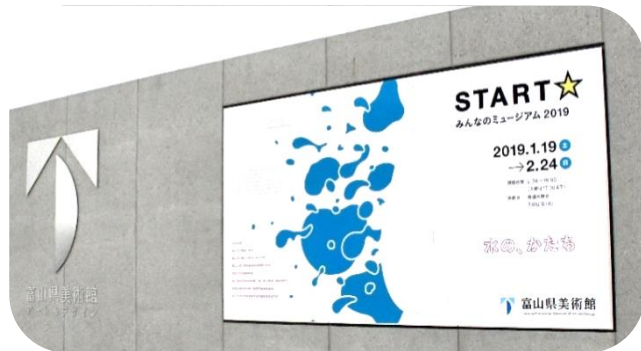


富山県美術館に
 榎尾小学校生徒の作品が
 展示されました！
 START★2019



富山市立榎尾小学校
 「榎尾からおとどけもの
 ～もくっ子、つゆっ子、榎尾っ子～」

榎尾小学校のある八尾町黒瀬谷は、久婦須川の清らかな水がしみ出した、樹木・草花・小動物・昆虫等が豊かに生息している美しい地域です。榎尾にたくさん生息している「木」と、水の源になる「露」をイメージした「もくっ子」「つゆっ子」で、美しい自然風景を表現します。さらに加工した丸太を、自然や水のOrigin(オリジン)に見立て、久婦須川の元になる山の源流を表現します。全校児童36名一人一人のイメージを集めて、榎尾の自然の美しさをたくさんの人に届けることができたら嬉しいです。

制作：1～6年生 36名



黒瀬谷の頂きから麓（ふもと）へ下りてゆく「つゆっ子」たちが行き着いた先は黒瀬谷の久婦須川。彼らが源流となった川のまわりには、緑豊かに育てられた黒瀬谷の「榎尾っ子」たちから生み出された、



「もくっ子」が流れに寄り添うように自生しています。榎尾の自然の豊かさと、その豊かさから育まれた榎尾の子供たちの元気な作品が調和されていて、大変素晴らしい展示でした。これからも自然と人が共存できる素敵な里山の黒瀬谷を大切にしていきたいと思いました。(撮影・担当 山中)